海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成21年10月23日 大分県農林水産研究センター 水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日: 10月 13-15日

【海況】

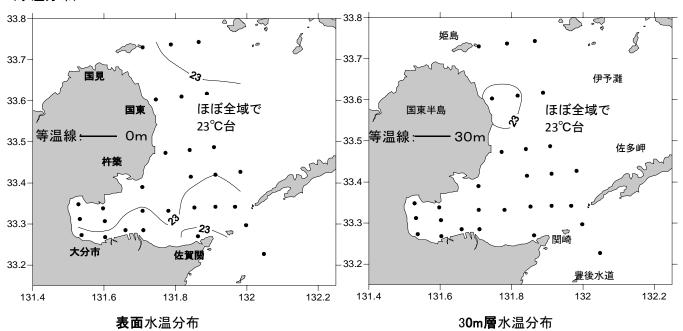
(別府湾の平均水温)

					C
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	22.9	— 2.8	— 0.7	— 1.0
	底層(-30m)	23.3	— 0.6	— 0.9	— 0.2

(国東半島沖合の平均水温)

ジル/血 /								
海域	水層	水層 今月		前年差	平年差			
国東半島	表面	22.9	— 1.4	— 1.0	— 0.5			
沖 合	底層(−30m)	23.1	— 0.6	— 0.5	+ 0.0			

(水温分布)



「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は22~23℃台を示し、別府湾では前年より0.7℃低めで、平年より1.0℃低め。国東半島沖合では前年より1.0℃低めで、平年より0.5℃低めであった。

水深30m層は22~23°C台を示し、別府湾では前年より0.9°C低めで、平年並み(-0.2°C)。国東半島沖合では前年より0.5°C低めで、平年並み(± 0 °C)であった。

(黒潮情報:海上保安庁)

10月14日~10月21日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は25~26℃を示し、前年同期並み。 黒潮は都井岬で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している模様。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

s21-9号

(魚群の出現状況)

(M(4) 43 E 30 K(30)									
日	時刻	魚群の状況		水温	水深	魚の体長*			
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度	°C	m	cm
10/13	11:02	h4-高島南	小	1	65	中	23.3	121	
10/13	14:42	st. 23-24	小	3	В	中	24.3	44	
10/14	14:30	st. 11-10	小	1	0	淡	23.0	21	
10/14	14:40	st. 10-国東	小	多	10	淡	23.0	18	

- * 反応水深のうち、Bは底
- * 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長㎝)

